

## ～管内の溪流環境保全と職員の技術力向上を目指して～ 職員を対象に勉強会を行いました！

7月12日、湯沢砂防事務所では職員を対象とした勉強会を実施しました。

今回の勉強会は2部構成で実施し、第1部では環境調査業務の受注者より「湯沢砂防事務所管内の溪流環境について」をテーマに事業箇所に生息する動植物やその特徴、現地調査や工事の際により環境に配慮するための工夫の提案などの説明していただきました。

第2部では土木研究所 雪崩・地すべり研究センター長として在職中に湯沢砂防事務所と関わりがあり、その後東北地方整備局 新庄河川事務所長などを歴任され、土砂災害対策に広く貢献された花岡 正明氏より「湯沢砂防事務所業務で携わった新技術・新規施策にかかわる取り組み」をテーマに講話をいただきました。中越地震や平成18年豪雪をはじめとした大きな災害で活用された新技術と、今後の施策への活用について解説していただきました。

**地域の皆様の安全・安心と管内の豊かな自然を守るため、  
今後も職員の技術力向上に努めていきたいと思っております！**

### 勉強会の様子

#### 第1部 管内の溪流環境について

管内の動植物について調査した結果を報告！

よく知っているものやあまりお目にかかれな  
いものまで・・・  
私たちの周りにたくさんの種類の生き物が暮  
らしていることを改めて認識しました



#### 第2部 湯沢砂防事務所業務で携わった 新技術・新規施策にかかわる取り組みについて



「高度な技術がどのような場面で活用されてきたのか」、災害現場にて多くの新技術に携わった花岡氏の臨場感あふれる講話でした

技術者としてより一層身が引き締められました